

令和7年度 第2回大垣市男女共同参画推進審議会 次第

とき 令和7年11月28日（金）13:00～14:30

ところ スイトピアセンター学習館4階
男女共同参画活動室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰被表彰者の選考について ······ 資料No. 1

4 報告事項

大垣市第五次男女共同参画プラン
令和7年度における主な事業の実施状況について ······ 資料No. 2

5 その他

6 閉 会

大垣市男女共同参画推進審議会委員名簿

<任期：令和6年6月1日～令和8年5月31日>

区分等	氏 名	各団体の役職等	性別
学識経験者 (会長)	やまだ たけし 山田 武司	岐阜協立大学 経済学部 教授	男
学識経験者 (副会長)	もぎ ななか 茂木 七香	大垣女子短期大学 総合教育センター長・IRセンター長 教授	女
各種団体・ 関係機関	くりす たかし 栗栖 崇	厚生労働省 岐阜労働局 雇用環境・均等室長	男
	しん としひこ 進 俊彦	大垣商工会議所 労働委員長	男
	いとう ももこ 伊藤 桃子	連合岐阜西濃地域協議会 ドラッグユタカユニオン 中央執行委員	女
	おおはし なおき 大橋 奈麻輝	大垣市社会福祉協議会 事務局長	男
	はつとり としこ 服部 淑子	大垣人権擁護委員協議会	女
	たちばな ようこ 橘 洋子	大垣市小中学校長会（宇留生小学校長）	女
	のだ まさおき 野田 正興	大垣市PTA連合会 会長	男
	きむら ゆきお 木村 幸雄	大垣市連合自治会連絡協議会 会計	男
	いしい くみこ 石井 久美子	特定非営利活動法人くすくす 理事長	女
	あまの あきこ 天野 曜子	イビデン株式会社 経営企画本部人事部 働き方改革推進グループマネージャー	女
公募市民	はら じょうえい 原 丈衛		男
	おの やちよ 小野 八千代		女
	いしまる さとし 石丸 智之		男

令和7年度 大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰
被表彰者の選考について



令和7年11月

1 趣 旨

本市では、男女共同参画社会づくりを積極的に推進し、その功績が顕著な事業者等を「大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰」として表彰しています。

被表彰者の決定は、大垣市男女共同参画推進審議会の意見を受けて市長が決定します。

2 表彰の対象

(1) 個人及び団体の部

市内在住・在勤の個人、市内で活動する団体で次のいずれかに該当する個人・団体

①	人権尊重、性別役割分担意識の解消等、男女共同参画社会づくりに向けた気運の醸成に功績のあったもの
②	女性の活躍の少ない分野や、まちづくり・起業等において、顕著な功績をあげたもの
③	その他、地域社会において公益的な活動を行い、男女共同参画の推進に功績のあったもの

(2) 事業者の部

市内に事業所があり、管理職への女性の積極的な登用などの女性活躍や男性の育休取得促進、従業員のワーク・ライフ・バランスの充実に努めるなどの取り組みをしている事業者。

①	女性の能力活用、職域拡大に努めるなど、職場における男女の均等な機会の確保に積極的に取り組んでいる事業者。女性の能力活用、仕事と家庭の両立支援のための環境を整備する等、広く女性の社会参画の促進に積極的に貢献した事業者
②	仕事と家庭の両立を支援するための制度を充実させるなど、安心して働く職場環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者
③	セクシャル・ハラスメントの防止に関する制度を設けるなど、人権に配慮した職場環境づくりに積極的取り組んでいる事業者

3 令和7年度 被表彰候補者の募集等について

(1) 募集期間 令和7年7月15日（火）～9月18日（木）

(2) 募集方法 広報おおがき7月15日号及び市ホームページに掲載

(3) 募集結果

区分	応募者数	応募内訳		被表彰候補者
		自薦	他薦	
個人及び団体の部	1	○	—	栗田 恵世
事業者の部	1	—	○※	社会福祉法人 北晨

※推薦者：大垣市社会福祉法人連携協議会

4 これまでの「大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰」受賞者一覧

年 度	個人・団体の部	事業者の部
平成18年度	N P O 法人くすくす	大垣信用金庫
平成19年度	国際ソロプチミスト大垣	イビデン電子工業(株)
平成20年度	大垣市消防団員 野間口 真樹	株大垣共立銀行
		太平洋工業(株)
平成21年度	高齢社会をよくする女性の会岐阜	株ソフィア総合研究所
平成22年度	大垣人権擁護委員協議会 ペープサート啓発部会	タカケンサンシャイン(株)
平成23年度	大垣市連合婦人会	株セリア
平成24年度	大垣夢ある女性の会	株ユタカファーマシー
平成25年度	—	サンメッセ(株)
平成26年度	竹内 八千子	—
平成27年度	—	T S U C H I Y A(株)
		タック(株)
平成28年度	—	株足立総合経営研究所
		(社福)大垣市社会福祉事業団
平成29年度	—	グレートインフォメーション ネットワーク(株)
		(公財)大垣市文化事業団
平成30年度	入江 慶子 (株)プロスペクタ 代表)	株セイノー情報サービス
令和元年度	度會 さち子	—
令和2年度	—	日本イベント企画(株)
令和3年度	—	株大垣ケーブルテレビ
		株ユニテツクキャリアサポート
令和4年度	—	—
令和5年度	田口 薫 (株)田口鉄工所 取締役)	—
令和6年度	金森 律子 (株)リリフル代表取締役)	栄光堂ホールディングス(株)
計	6個人6団体	20事業者

5 令和7年度 被表彰候補者について

(1) 個人・団体の部

栗田 恵世（くりた やすよ）JPコーチ&コンサルティング株代表取締役

① 年齢 満48歳

② 現住所 大垣市切石町

③ 活動歴

時期	内容等
2014～2021年4月	経営コンサルティング会社「株Allied（アライド）」を設立
2019年5月～現在	「一般社団法人ウーマンアントレプレナーズ」を設立
2019～2024年	岐阜県女性活躍推進事業の女性創業アドバイザー就任
2019年～現在	「不易流行THE実学実践会」を設立
2021年5月～現在	株Alliedの社名を「JPコーチ&コンサルティング株」に変更
2024年5月～現在	女性起業家支援の拠点施設「See tree.」を設立

④ 主な活動内容

【自身の経験から始まった女性活躍】

栗田恵世氏は、一部上場企業のグループ会社に勤めていた時、女性が結婚を機に退職することが慣習だった時代に、結婚後の勤務継続を申し出て社内初の事例となり、さらに25歳での第1子出産時には前例のない育児休業を取得し職場復帰を実現しました。女性が家庭と仕事を両立できる環境づくりの重要性を示す先駆的な取り組みでした。

【女性創業支援に向けた活動実績】

2014年4月に大垣市内で経営コンサルティング会社「株Allied（アライド）」を設立し独立した栗田氏は、今まで300社以上の中小企業の経営支援に携わっています。特に、女性の創業支援に特に力を注ぎ、岐阜県よろず支援拠点や三重県津市の創業アドバイザーを務めながら、これまでに800名以上の女性の起業を支援してきました

2019年5月には、女性創業を専門に支援する一般社団法人ウーマンアントレプレナーズを設立。起業を志す女性たちの課題に寄り添い、限られた時間と資金の中で確実に成果を出せるよう、実践的な指導を行っています。

【女性起業家の実践拠点「See tree.」の開設】

2024年5月、栗田氏は大垣駅前の郭町商店街の空き店舗を活用し、女性起業家が「はじめの一歩」を踏み出すチャレンジスペース「See tree.」を開設しました。

この施設の最大の特徴は、単なる学習の場ではなく、「実践の場」である点です。経営やマーケティングを机上で学ぶだけでなく、商店街でのマルシェやワークショップでの販売など、実際のビジネスを体験できる環境を整えています。

起業女子交流会やセミナー、講座も定期的に開催し、女性起業家同士のネットワークづくりも支援。地域で最短で結果を出せるようサポートする、県内唯一の実践型支援拠点となっています。この取り組みは、女性の経済的自立を促進し、地域経済の活性化にも貢献する画期的な事業として高く評価されています。

目標は、「岐阜県内で年商1,000万円の女性起業家100人の輩出。」多くの女性起業家に「起業して良かった。」と思ってもらいたい。と活動してみえます。

【地域社会の持続的発展への貢献】

栗田氏は、地域経済の9割を占める中小企業の支援を通じて、地域全体の発展に貢献したいという強い使命感を持っています。2019年に設立した「不易流行THE実学実践会」では、中小企業が一丸となって地域課題の解決に取り組む「地域承継」という新しい考え方を提唱。「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク会員企業と協力して県の補助金を活用した3つの地域課題解決事業を企画し、実践されました。

さらに次世代育成にも注力し、高校生が地元企業の経営課題解決に挑戦する実践型キャリア教育プログラム「未来留学」を開発。大垣商業高等学校などと連携し、2024年度は県内3社の企業と大垣商業高校の27人の生徒が参加、今年度は、4社と大垣商業高校をはじめ3校の生徒約100名がプロジェクトに参加しました。若者が地域の担い手として成長し、将来的な地元就職につながる取り組みとして高く評価されています。

これらの功績により、栗田恵世氏は、女性の起業支援、中小企業の経営改善、次世代の人材育成という3つの柱で、女性の社会進出と地域の持続的発展を同時に実現する先進的な取り組みを実施し、大垣市をはじめとする西濃地域の男女共同参画社会の実現のモデルになり得る顕著な貢献が認められます。

(2) 事業者の部

社会福祉法人 北晨（ほくしん）

① 会社概要

- 1) 代表者 理事長 杉野 典嗣
- 2) 所在地 大垣市北方町2丁目70番1
- 3) 創立 平成15年3月
- 4) 規模 従業員数140人（女性7割、男性3割）
- 5) 事業内容

特別養護老人ホームの経営、老人デイサービス事業の経営

老人短期入所事業の経営、認知症対応型老人共同生活援助事業の経営

② 各種認証の取得等の沿革

認定団体	主な認証	取得時期
岐阜県	岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセルント企業に認定※	令和3年度

③ 取組概要

【働きやすい職場環境の構築と人材育成の推進】

当法人では、性別や国籍にかかわらず、すべての職員が能力を最大限に発揮できる環境整備に注力しています。特に重要視しているのが、定期的な職員面談の実施で、役員、リーダー、主任級それぞれと年2回、15分から30分程度の面談を行い、職員の声を丁寧に汲み取る体制を構築しています。この取り組みにより、働きやすい職場づくりや公平な人事評価につなげています。また、面談で寄せられた資格取得支援の要望に応え、外部講師を招いた個別指導の機会を設けた結果、介護福祉士やケアマネジャーなど多数の合格者を輩出しています。さらに、研修受講時には特別休暇を付与し、時間単位での取得も可能とすることで、職員の向上心を後押しし、男女を問わず活躍できる機会を拡大しています。

【仕事と家庭の両立支援】

仕事と家庭の両立を支援するため、様々な制度を段階的に整備してきました。平成21年11月には、子育てを行う職員の生活と仕事の調和を図ることを目的とした行動計画を策定し、平成22年4月にはリフレッシュ休暇制度を創設し、年次有給休暇とは別に設けられたこの休暇により、家庭で過ごす時間を増やし、安心して働く職場環境づくりを実現しています。令和4年3月には岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセルント企業として認定を受け、その取り組みが評価されました。

また、職員の心身のリフレッシュと職場の連帯感を高めるため、平成19年4月に設立した職員親睦会を中心に、多様な活動を支援しています。スポーツや趣味の

クラブ活動には延べ 40 名以上が参加し、仕事と余暇の充実を図っています。親睦旅行では複数のコースと日程を用意することで、育児や介護を担う職員も参加しやすい工夫を行い、職員同士の交流を深めています。

こうした取り組みにより、性別に関係なく職員のキャリア形成を支援し、職員の定着率向上と、残業の少ない職場環境の実現を進めています。

【多様性を尊重した職場づくり】

外国出身の職員に対しても、家族の就労先確保や保育施設入所など、生活全般にわたる手厚い支援を展開し、外国人職員からも「働きやすく、長く働き続けたい」との評価を得ており、異文化交流を通じた職場の活性化にもつながっています。

性別や国籍を問わず、すべての職員が能力を発揮できるよう、仕事と家庭の両立支援を充実させて安心して働く職場環境づくりに取り組むことで、女性の社会進出や人材の活躍を後押しし、広く男女共同参画の推進に顕著な功績を上げています。

※「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」認定制度

県では、県内企業における仕事と家庭の両立支援の取組のレベルアップを図るために、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業登録制度」の登録企業の中から、優良な取組や他社の模範となる独自の取組を実施する企業で、県が定める認定基準を満たす企業を、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」として認定しています。令和 6 年度までに 212 社認定。

6 表彰式について

男女共同参画フォーラムにおいて表彰式を行います。

- (1) とき 令和 8 年 1 月 24 日（土）13：00～
- (2) ところ 大垣市スイトピアセンター音楽堂
- (3) 内容 表彰状授与、受賞者あいさつ、記念撮影

大垣市第五次男女共同参画プラン
令和7年度における主な事業の実施状況について



令和7年11月

1 男女共同参画週間パネル展の開催

内閣府が主唱する男女共同参画週間（6月23日～6月29日）に合わせて、男女共同参画に関するパネル展示を実施した。

(1) 期間・場所等

展示期間	時間	展示場所
令和7年 6月14日(土) ～29日(日)	10:00～21:00	南部サービスセンターオープンスペース (イオンモール大垣2階)
	9:00～17:00 ※火曜日休館	ハートリンクおおがき交流広場 (スイトピアセンター学習館1階)

(2) 展示内容

- ① 男女共同参画週間ポスター（内閣府）
- ② 大垣市第五次男女共同参画プランの紹介
- ③ 市の男女共同参画推進に関する取り組み実績の紹介
- ④ 「ハートリンクおおがき」、「ウィズあい大垣」の紹介 ほか

(3) 展示の様子



2 「男性の家事応援講座」の開催

男性向けに料理の基本やコツを楽しく学ぶ講座を開催し、男性の家事参加への促進を図った。

- (1) とき 令和7年8月24日（日）10:00～13:00
- (2) ところ スイトピアセンター4階 料理実習室
- (3) 参加者 男性とその家族 10組17人
- (4) 内容 家庭にある調理器具を使用するそば打ち体験と試食
- (5) 講師 上石津町「時そばの会」
- (6) 動画配信 調理方法を大垣市公式チャンネルで配信中→





男性の家事応援講座の様子

3 教職員を対象とした男女共同参画に関する研修の開催

児童・生徒の意識形成に大きな影響を与える教職員を対象に、男女共同参画に関する更なる理解を図るための研修を開催した。

- (1) とき 令和7年7月3日（木）14：30～15：30
- (2) ところ スイトピアセンター学習館7階 会議室1
- (3) 内容 アンコンシャス・バイアスに気づく
- (4) 講師 岐阜大学 副学長 大藪 千穂 氏
- (5) 参加者 市立小中学校 生徒指導主事28人



研修の様子

4 「セカンドステージを明るく生き活きと！」の開催

一般社団法人ビーエルエス協会（代表／中川久枝）に委託し、40代後半から60代の主に女性を対象に、加齢学、キャリア、発達心理学、幸福学等の内容を取り入れながら、自分らしく豊かなセカンドステージに向けて考える講座を開催した。

(1) 開催内容

	開催日時 10:00～12:00	内 容	参加者数
第1回	10月19日（日）	自分にとってのセカンドステージを考える	12人
第2回	11月 2日（日）	明るいセカンドライフのためのマネープラン	15人
第3回	11月16日（日）	これまでのキャリアとこれからのキャリア	14人
第4回	11月30日（日）	一歩を踏み出すためのプランを可視化しよう	-人

(2) 開催場所 「ハートリンクおおがき」 研修室

(3) 講師

キャリアコンサルタント 松尾 祥子 氏 (第1、3、4回)

ファイナンシャル・プランナー 尾関 大輔 氏 (第2回)



第2回講座

第3回講座

5 DV防止に向けた啓発

(1) DV防止に関する講習会の開催

DVについての知識を深めることで、若年世代におけるDVへの意識を高め、DV被害に早期に気づいて対応できる力を身に着けてもらうため、女子大学生を対象に開催した。

- ① とき 令和7年7月18日（金）10：40～12：10
- ② ところ 大垣女子短期大学 講義室
- ③ 演題 「DV・デートDVって」
- ④ 講師 NPO法人あゆみだした女性と子どもの会 廣瀬 直美 氏
- ⑤ 参加者数 大垣女子短期大学 学生74人



DV防止講習会の様子

(2) 「女性に対する暴力をなくす運動」にかかる啓発活動の実施

内閣府の令和7年度「女性に対する暴力をなくす運動」期間（11月12日～25日）に合わせ、行政と団体が協働・連携し街頭啓発活動を実施した。

- ① とき 11月2日（日）12：30～13：00
- ② ところ 大垣駅通り（オオガキストリートフェスティバル会場内）
- ③ 内容 相談窓口のリーフレット等啓発物品を520セット配布
- ④ 参加者数 15人（大垣市男女共同参画推進連絡協議会、西濃県事務所、大垣市）



啓発活動の様子

(3) パープル・ライトアップ啓発の実施

市内各施設において、「女性に対する暴力をなくす運動」のシンボルカラーの「パープル」でライトアップ啓発を実施した。

- ① 実施期間 11月19日（水）～11月25日（火）
- ② 実施場所 大垣城天守閣、市役所東側キューブモニュメント
大垣駅北口広場・南街区広場

	
大垣城天守閣	市役所東側「キューブモニュメント」

(4) その他DV防止に関する啓発

① DV防止に関する展示

- 1) 内 容 DV相談窓口の案内やリーフレットなどの設置により啓発した。
- 2) 期 間 11月10日（月）～11月24日（月）
- 3) 場 所 「ハートリンクおおがき」交流広場、図書館1階

② 市役所庁舎エレベーターラッピング

- 1) 内 容 11月に展開される「児童虐待防止推進キャンペーン」のオレンジリボンと「女性に対する暴力をなくす運動」のパープルリボンをデザインしたシートで来庁者に啓発。
- 2) 期 間 11月1日（土）～30日（日）
- 3) ところ 市役所1階南エレベーター

	
展示（ハートリンクおおがき）	エレベーターラッピング（市役所）

今後開催予定の事業について

1 男女共同参画フォーラム（全体会）及び分科会の開催

男女共同参画の意識啓発を図るため、大垣市男女共同参画推進連絡協議会との協働により、男女共同参画フォーラム（全体会）を開催する。

また、フォーラム（全体会）の開催に先がけ、「大垣市男女共同参画推進連絡協議会」参加団体の企画運営により、様々な視点からテーマについて考える分科会を順次開催。

(1) 男女共同参画フォーラム（全体会）の開催

- ① とき 令和8年1月24日（土）13：00～15：30
- ② ところ スイトピアセンター 学習館2階 音楽堂
- ③ 主 催 大垣市・大垣市男女共同参画推進連絡協議会
- ④ テーマ あなたがまちを変える～魅力ある地域づくりのために～
- ⑤ 内 容
 - 1) 大垣市男と女のかがやきまちづくり表彰式
 - 2) 分科会報告
 - 3) 基調講演

演題：選ばれる地域づくり～ジェンダーギャップ解消、働き方、
人権と経済の視点～

講師：白河 桃子（しらかわ とうこ）氏
昭和女子大学客員教授、ジャーナリスト、作家

(2) 分科会の開催

大垣市男女共同参画推進連絡協議会の主催による4つの分科会を事前に開催。

会場：スイトピアセンター4階 男女共同参画活動室

分科会	開催日	内容／企画運営	定員
第1	11月29日（土） 13:30～15:15	女性の視点を生かした自治会活動とは 高齢社会をよくする女性の会岐阜・大垣支部	40人
第2	12月 6日（土） 13:30～16:00	知ろう・解かろう・認め合おう O I L C（大垣国際女性サークル）	40人
第3	12月13日（土） 13:30～15:40	その時、どうする?!part2 大垣人権擁護委員協議会（大垣市）	30人
第4	12月20日（土） 14:00～16:00	「走り出すチカラ」 大垣夢ある女性の会	40人
企画運営 4団体、協力団体 9団体			150人

(3) 参加団体活動パネル展示

① とき 令和7年12月15日（月）～令和8年1月24日（土）

② ところ 「ハートリンクおおがき」内

③ 参加団体 11団体を予定

大垣市くらしのセミナー、大垣市食生活改善協議会、大垣市女性連合会、

大垣市赤十字奉仕団、大垣夢ある女性の会、

大垣人権擁護委員協議会（大垣市）、高齢社会をよくする女性の会岐阜・大垣支部

TuLiP（大垣女短ジエンダーについて考えるサークル）、大垣市生活学校、

いき枠墨俣創生プロジェクト、朗読の会さわらび

2 家事シェア促進講座の開催

家族が協力することで家庭での家事シェアが推進される講座を開催し、男性の家事への参加を促進。国連が定めた、3月8日の「国際女性デー」に合わせて、その象徴であるミモザの花をモチーフにしたお菓子づくりの講座を開催予定。

① とき 令和8年3月8日（日）

② ところ スイトピアセンター学習館4階 調理実習室

③ 対象 市内在住の男性または男性とその家族

④ 定員 20組

⑤ 講師 未定